

## 第1回秦野こども未来づくり会議について

### 1 目的

本市では平成9年に策定された「はだの子ども人権宣言」の実現を目指し、平成20年より「いじめを考える児童生徒委員会」を設置し、「いじめ撲滅」をテーマに15年間活動してきたところです。

一方で令和4年6月には「こども基本法」が成立し、こども等の意見を反映する機会等の確保について定められたことを契機に、令和5年からは「いじめが起きにくい学校づくり」に向けた各校の取組を推進するとともに、「秦野こども未来づくり会議」と名称を変更し、これからの学校づくりや街づくりに児童生徒の意見が反映される新たな仕組みづくりを目指すものです。

### 2 日時

令和6年6月2日(日)午前9時30分から正午まで(9時15分受付開始)

### 3 会場

秦野市役所教育庁舎大会議室

### 4 参加者

(1) 児童生徒委員	43名
(2) 教職員	35名
(3) 教育長	1名
(4) 教育委員	2名
(5) 教育部長	1名
(6) 市P連会長	1名
(7) 教育委員会事務局	13名
(8) 合計	96名



会議開始前の緊張している様子

### 5 当日の活動内容

会の冒頭には、教育長より各校の代表児童生徒に委嘱状が渡され、来賓の皆様からの激励の言葉をいただいた後に、この会議の活動や目的について担当指導主事より説明を受けました。

委嘱式後には、後半の協議等が活発に行われるよう中学校区ごとに児童生徒の共通点を探す等のアイスブレイキングを取り入れ、和やかな雰囲気になったところで各校のいじめ防止活動がより充実するよう情報交換を行っています。

後半には担当指導主事より、主権者教育の視点から、市民の声が実現されるまでの社会の仕組みについて説明を受けるなど、指導主事も加わり次回の協議に向けた雰囲気づくりに努めました。

## 6 今後の活動予定

8月19日（月）に予定されている第2回の会議では、市議会から横山むらさき議長にも参加をいただくなど街づくりに向けたイメージを膨らせ、中学校区ごとに秦野の街づくり・学校づくりに向けたテーマを決定し、地域や保護者も参加する11月10日（日）の第3回に向けて話し合いを深めていく予定です。



中学校区ごとに行われた顔合わせと活動報告



当日参加いただいた児童生徒委員による集合写真